HTC、驚きの小型カメラ「RE」を発表

ファインダーから離れて、カメラに捉われずその瞬間に集中しよう

2014 年 10 月 8 日 ニューヨーク(米国) モバイル端末の技術、デザイン分野で世界をリードする HTC は、本日 RE カメラを発表し、HTCの新しいビジネスの方向性を発表いたします。 注目すべ き小型カメラ RE は、HTC の革新性と斬新なデザイン哲学が反映され、まったく新しい商品カテゴリーを切り拓く商品であり、現在・未来における写真撮影のトレンドを形作ると確信しております。

HTC CEO の Peter Chou は、次のように述べています。

「HTC は、長年にわたりスマートフォンの新たなスタンダードを提唱し続けてきましたが、今回は撮影・画像に対する考え方の再定義に力を注いでいます。 企業として、その場にとどまることなく革新を求め続けた結果、当社のビジネスとお客様のため、スマートデバイスによる写真撮影を新たな方向に進めていくことになりました。一度 RE を手にした人は、もう放したくないと思うことでしょう。これは、これまでのようにカメラに捉われてファインダー越しに世界をのぞく事から解放され、その瞬間を体感する事を可能にします。」

ライフ イン フル ビュー

RE は、ミニマルで洗練されたデザインで、自然に手のひらにフィットします。操作に手間取って大切な瞬間を逃す心配はいりません。本体に搭載されたグリップセンサーにより手に取るだけで即座にカメラが起動するため、電源ボタンの操作も不要です。押しやすさにこだわった大きなシャッターボタンは、短く押すと写真、長押しで動画を撮ることができ、質の高くクリエイティブな写真やビデオを楽しく、非常に簡単な操作で撮影する事を可能にします。

本当に大切な瞬間には、レンズ越しにではなく、その場の中心にいたいものです。高解像度 16MP CMOS センサー、フル HD (1080p) ビデオ撮影、146° 広角レンズを搭載。お子さんの学芸会での舞台デビューの瞬間や、スポーツの試合での決勝ゴールの瞬間に、ファインダーの陰にひそんでいた日々はもう過去のものとなります。

RE のスローモーション撮影機能やタイムラプス撮影機能を使って、あなたの創造性を開拓することもできます。水中撮影を見事に捉える事も、RE なら可能です。箱から出したそのままの状態で防

水性¹があり、防水ケースなどを別途取り付ける必要はありません。REを使うのに特別な技術は不要です。必要なのはあなたの想像力だけです。

ワンクリックで簡単共有

素晴らしい写真やビデオが撮れたなら、誰かに見せない手はありません。RE アプリを使うことで RE はスマートフォンと連動し、PCと同期を取る手間なく、写真、動画、タイムラプス撮影を Wi-Fi 経 由でシームレスに同期させることができるため、ボタン一つで体験を思い出したり、誰かと共有した りすることができるようになります。RE アプリは Android と iOS に対応。携帯電話やクラウド上に あなたの大切な記憶をバックアップし、撮影した画像や動画からプロが編集したようなハイライトビ デオを簡単に作成する事の出来る Zoe アプリとも連携するため、パソコンへの同期も動画編集も 必要ありません。

更に、アプリを使ったデバイスの遠隔操作や、スマートフォンをリモートファインダーとして使うことも 可能です。

無限の可能性

RE は、創造の可能性に満ちた世界を開き、また時を経て進化するという、これまでにないカメラです。オープンな API/SDK によって柔軟性と潜在力はさらに高まり、HTC パートナーが RE の新たな体験を開発することも可能になります。

さらに、近々YouTubeへのリアルタイムな動画ストリーミング機能の追加が予定されており、あなたが体験しているその瞬間を YouTube チャネルでライブ配信することができるようになります。

RE は、10 月下旬からアメリカで発売予定、その他の国や地域でもそれ以降の発売を予定しています。製品の特長、機能、アクセサリーなどの詳しい情報は、www.recamera.com をご覧ください。

- 終わり -

編集者への注記

¹ 開梱時の防水性は IPx7 相当 。(水深 1mで 30 分間持続。)

HTC について

1997 年に設立された HTC Corporation(以下、HTC)は、受賞歴を持つモバイルデバイスの数々や、業界初のモバイルデバイスを多数開発。常にコンセプトの中心に「人」を据えることで、デザインやテクノロジーの限界を超え、世界中のユーザーにとって革新的な体験を創造します。HTC の製品ポートフォリオには、HTC Sense®のユーザーエクスペリエンスに支えられているスマートフォンやタブレットなどがラインナップ。台湾証券取引所 (TWSE) 上場 (2498)。詳しくは www.htc.comをご覧ください。